

… 旧町名を記憶する場 …

このあたりは昭和30年代まで

「堀川町」ほりかわちょう と呼ばれていました

武家屋敷の区域だった「砂堀・川窪」から一文字ずつ採ったのが町名の由来といわれています。明治維新後、製糸業が士族授産として奨励され、製糸家となった旧藩士が数多くいましたが、中には、蚕の繭から取れるさなぎを餌に養鯉業を始める者も現れ、このまちには鯉を飼育する池が多く存在していました。



国道50号との交差点付近から堀川町方面を写す
昭和25年（1950）島田幸一撮影 前橋市立図書館所蔵



ふりがな
Scan and
select
language



ここは 表町一丁目